

・記述量（文字数）

・センテンス数

オ 定着度を見るための作文は、できるだけ事前の時と同じ条件にして書かせる。

③ 検証結果

◦題材 ジングルジムでのおにごっこ

◦日時 約1か月後の12月13日

◦長さ おにごっこをしている時間 15分

② 授業の考察

ア カードを見て、いつ、だれが、などの5Wの欠けているところはすぐにわかり書き

加えることができた。

イ 詳しく書くところは、どのように書いたらいいかかわからずに質問が多く出た。

（例、ころんだ。→どのようにころんだのかな。）

ウ カードに修正し書き加えても、文章の中に入れる際に、続け方がわからずに質問が多く出た。

エ 修正したあと、読み直して児童自身が作文が詳しくなったことや様子がよくわかるようになったことを理解した。

事前事後と定着度を見るための作文の分析結果(段階は国語科の評価 ○印は男子)

項目 児童名 段階	前						後						定着度の作文								
	順序 性	5W の欠 落数	様 子 や 言 葉 持 ち を	文 字 数	セン テ ン ス 数	治 療 箇 所 数	順序 性	5W の欠 落数	増 減	様 子 や 言 葉 持 ち を	増 減	文 字 数	増 減	セン テ ン ス 数	増 減	順序 性	5W の欠 落数	様 子 や 言 葉 持 ち を	文 字 数	セン テ ン ス 数	
下位	A。	上	0	1	162	6	4	上	0		4	+3	240	+78	8	+2	上	0	4	323	14
	B。	中	2	3	180	5	5	上	0	+2	7	+4	300	+120	9	+4	上	0	6	303	11
	C。	中	3	3	237	8	6	上	1	+2	5	+2	295	+58	10	+2	上	1	3	286	10
	D	中	4	2	135	8	5	上	1	+3	6	+4	257	+122	13	+5	上	1	4	345	12
中位	E	上	3	4	382	15	6	上	0	+3	6	+2	453	+71	17	+2	上	1	8	336	15
	F	上	4	3	236	6	5	上	1	+3	8	+5	316	+80	10	+4	上	1	7	462	18
	G	上	2	3	370	10	3	上	0	+3	4	+1	386	+16	12	+2	上	2	4	239	9
	H	中	4	3	162	6	5	上	1	+3	7	+4	238	+76	9	+3	上	0	10	343	11
	I	上	3	10	693	23	5	上	1	+2	13	+3	712	+19	24	+1	上	1	5	351	13
上位	J。	上	3	18	883	37	7	上	0	+3	23	+5	992	+110	40	+3	上	1	9	968	20
	K。	上	3	5	406	15	6	上	0	+3	9	+4	656	+250	22	+7	上	0	8	587	19
	L	上	1	7	368	11	5	上	0	+1	10	+3	447	+79	13	+2	上	1	8	451	16
	M	上	2	6	241	11	4	上	0	+2	7	+1	348	+107	14	+3	上	0	7	435	16
	N	上	2	14	664	26	6	上	0	+2	18	+4	705	+41	29	+3	上	1	19	666	33
	平均		2.6	5.9	365.6	13.4	5.1		0.4	+2.3	9.1	+3.2	453.2		16.4	+3.1		0.7	7.3	435.4	15.5